

よねざわ

市議会だより Vol.144

平成29年 2月1日 発行

写真提供：『米沢郷土料理レシピ集 おわえなえ』（米沢商工会議所女性会 編集発行）

表紙協力：米沢生物愛好会会長 石栗正人氏

連載

『かてもの』其ノ六

『かてもの』とは、比較的よい収穫を上げられる作物や山野に自生する植物で、飢餓に対する上杉鷹山公の知恵から生まれた「備え」でした。

『ひょう干しの胡桃和え』は、夏の畑地に生える野草「スベリヒユ」を茹でて天日干しにし、食するときには水でもどし胡桃で和え、「今年もひょう干しとしてよいことがあるように」と縁起のよい食べ物として米沢市内全域で食べられている正月料理です。

『山菜鍋』は、春に摘み取られた山菜を塩漬けにして冬の食として保存。

それを塩抜きして鍋で煮込めば、山菜ならではの食感や繊細な味わいが堪能できます。どちらも私たち米沢人には、雪深い冬を乗り切る伝統的な逸品です。



ひょう干しの
胡桃和え



「スベリヒユ（ひょう）」



「ウド」

山菜鍋



12月定例会

2日～21日

下水道使用料金の値上げを賛成少数で否決

平成28年12月定例会は、2日から21日までの20日間の会期で開会しました。

初日の本会議では、議案46件と請願2件を各委員会にそれぞれ付託し、「米沢市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙」を行いました。

6日、7日、8日には、14名の議員による一般質問が行われました。

8日の一般質問終了後に、専決処分1件を承認し、追加議案8件が上程され、所管の委員会に付託しました。

12日には総務文教常任委員会、13日には民生常任委員会、14日には産業建設常任委員会をそれぞれ開き、議案及び請願の審査を行いました。

15日には本会議を開き、追加議案1件を上程し、所管の委員会に付託しました。

本会議終了後、予算特別委員会を開き、補正予算9件について審査を行いました。

16日には、市立病院建替特別委員会を開き、所管調査を行いました。

19日には総務文教常任委員会を開き、議案の審査を行いました。

最終日の21日の本会議では、各委員長報告が行われ、議案55件中、53件を原案のとおり可決し、「議第114号米沢市下水道条例の一部改正について」並びに「議第115号米沢市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について」の2件を否決しました。請願2件については、1件が採択、1件が不採択となりました。

また、請願採択に伴う発議1件、並びに議員発議による「地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書の提出について」の1件を可決し、12月定例会を閉会しました。

常任委員会

各常任委員会で審査された質疑の主なものをお知らせします。

総務文教

▼市内17地区各コミュニティセンターの指定管理者の指定について

これらの案は、本市のコミュニティセンター（17館）の管理を行わせる指定管理者について、平成29年度からそれぞれ5年間指定しようとするものです。

〔委員〕事業費が削減されたことにより、地域活動が縮小し困惑しているとの話を聞くが、コミュニティセンターの果たす役割をどのように認識しているのか。

〔教育管理部長〕社会教育的な側面を併せ持ちながら、地域の方々が生き生きと地域性や獨創性に富んだ活動を行う拠点としての役割があると認識しています。

〔委員〕輝くわがまち創造事業については、住民が地域を見直すきっかけとなり、地域づくりにより一定の成果が見られたと考えるが、全コミュニ

ティセンターを対象とし、事業費に一定の枠を設け、新規事業に取り組めるような仕組みはできないか。

〔教育管理部長〕地域の方々が積極的に事業に取り組むことは理想ですが、様々な課題もあることから地域の実情に応じた議論が必要です。

▼米沢市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

本案は、山形県人事委員会勧告に準じ、一般職の職員の給料月額額の改定、勤勉手当の支給割合の変更等を行うとするほか、規定の整備を図るものです。

〔委員〕財政状況をかんがみて、給与独自削減を実施しているが、本市のラスパイレス指数や県内における順位はどうか。

〔総務課長〕平成27年4月1日時点のラスパイレス指数は92・4であり、県内35市町村において、35番目です。

▼米沢市特別職の職員の給与に関する条例及び米沢市病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正について

本案は、常勤の特別職の職員、議会議員及び病院事業の管理者に対して支給する期末手当の支給割合を変更すると

ともに、当分の間は従前の支給割合により期末手当を支給しようとするものです。

〔委員〕 当分の間は実施しないわけだが、実施できるような状況になってからの改定でもよかったのではないか。

〔総務課長〕 改定するタイミングですが、一般職においては3年続けて引き上げられているため、その均衡を考慮し、改定しておく必要があるとの判断に基づき提案したものです。

民生

▼米沢市国民健康保険税条例の一部改正について

本案は、国民健康保険事業の安定的な運営を図るため、国民健康保険税の税率等の改正を行うとともに、所得税法等の一部改正に伴い、国民健康保険税の所得割に係る利子所得等の課税の特例を創設する等の所要の改正を行うほか、規定の整備を図るものです。

〔委員〕 税率改正は、国保財政の状況から、加入者の理解を得ながら進めていかなければならない。同時に、市民の健康意識を高め、医療費を抑制する取組みを全市的に進め

る必要があると考えるが、本市の取組み状況はどうか。

〔国保年金課長〕 市民の健康づくりと医療費の適正化については、全庁的に連携しながら、これまで以上に実効性のある事業を構築して進めてまいります。

〔委員〕 国保運営協議会に対し、保険税収入を2億円、もしくは2億5千万円増収を図る案を提示し、より増収を図る税率改正で答申されているが、その理由は何か。

〔国保年金課長〕 保険給付費の伸びが上振れする可能性と、活用できる基金の枯渇を心配し、安定的に国保財政を運営できるものとして、より増収を図る税率改正を答申されたと受け止めています。

〔委員〕 全国的に国保財政がますます厳しくなっているが、財源を確保するには、国庫負担が増えなければ、加入者の国保税を増やすしかない状況にある。その場合、加入者の負担率が妥当かどうかを判断する基準はあるのか。

〔国保年金課長〕 県内他市の税率や本市の医療費等の状況を見て、必要な財源を確保することを考え、総合的に判断しています。

◎採決にあたって（意見）

〔委員〕 平成30年度に、更に税率を上げなければならぬことが想定される中で、最低限平成29年度を乗り切られる増収額とすべきである。

また、資産割の軽減を図るなど、更なる低所得者対策が必要であると考え、反対する。

〔委員〕 医療費を抑制する対策、市民の健康意識の高揚等に関する施策を全庁挙げて重点的に進められるよう申し添え、賛成する。

〔委員〕 これだけ全国的に国保財政が厳しくなった主要因は、国庫負担の削減である。市民の生活を守る意味で、一般会計からの繰入れを行い、加入者の負担を抑えていくことを求め、反対する。

〔委員〕 苦渋の決断ではあるが、国保財政が置かれている状況を直視し、賛成する。

産業建設

▼米沢市下水道条例の一部改正について

本案は、公共下水道の使用に係る使用料の額を改定しようとするほか規定の整備を図るものです。

〔委員〕 経営改善の努力は、

〔下水道課長〕 公共下水道整備区域の見直しにより投資を抑え、汚水処理の適正な管理等により、年間約1850万円を削減してきました。また、消化ガスの発電利用等により、今後、年間約870万円削減できる見込みです。そのほか、管渠の工事におけるコスト低減には、以前から取り組んでいます。収入の面では、公共下水道の普及促進の努力が重要と考えています。

〔委員〕 今後の下水道料金について、30年、40年先の長期のシミュレーションを作成できないか。

〔下水道課長〕 企業会計への移行に向けた作業を行っている途中であり、資産調査及び評価が完了する平成30年度までに、中長期的な10年先程度の計画作成を考えています。

〔委員〕 一般会計繰入金から普通交付税算入額を差し引いた額が2億4500万円あるというが、使用料金の補てんがなされれば、今後、永続的な安定経営ができるのか。

〔下水道課長〕 政令指定都市においても、使用料で賄うべき経費の9割程度しか回収できていないことから、本市でも難しいと考えています。しかし、市の財政を圧迫している

2億4500万円を少しでも削減しようとするのが、この度の使用料改定の趣旨です。

〔委員〕 米沢クリーンセンターでのし尿処理を、公共下水道で処理する場合のメリットは。

〔下水道課長〕 浄水管理センタールにし尿を投入すれば、下水道の使用料収入が増えます。加えて、置賜広域行政事務組合への分担金を削減できます。

〔委員〕 財政的に厳しい中、下水道整備を続けてきたのではないか。

〔下水道課長〕 平成22年度に全体計画区域をほぼ基本計画区域のエリアに縮小しました。また、平成27年度の生活排水処理基本計画の見直しに当たっても、合併処理浄化槽の処理区域を拡大しています。

平成29年度には、今後の下水道の整備のあり方についてじっくり検討します。

〔委員〕 排水処理にかかる家庭での年間経費は。

〔下水道課長〕 下水道の場合は、世帯の月当たり使用量を20㎡とすると年間約4万円。合併処理浄化槽の場合は、維持管理費で年間約7万円です。





日本共産党市議員
たかはし としあき

高橋 壽 議員

「療育支援センター」設置
要望への回答について

知事は「置賜への設置は困難」と答えた。今後の対応はどうするのか。

「滞納整理マニュアル」を持つべきでは

けながら、置賜3市5町とも連携し、要望活動を展開していきたいと考えています。

〔健康福祉部長〕「現段階で設置は難しい」との県の説明でした。しかし、本市では「重要な課題」と捉えており、引き続き関係団体等にも働きか

鳥取地裁、広島高裁判決に従って鳥取県は「滞納整理マニュアル」を改定した。本市も鳥取県に学び、「違法、強権的な差押え」にならないよ



市民平和クラブ
いませ たくたか

我妻 徳雄 議員

若者の自殺対策と「自殺対策基本計画」の策定状況は

国民全体の自殺者数は減少傾向にあるが、15歳から24歳の若者層の自殺者は、90年代以降増加し続けている。大学生の就職失敗、雇用の非正規化、若者を使い潰すブラック企業の増殖など、将来展望閉塞や過重労働の蔓延といった

社会状況に起因している。本市の現状とその対策はどうか。
〔健康福祉部長〕本市において、全体の自殺者数は減少していますが、20代は年間の自殺者が2〜3人でほぼ横ばいが続いています。
対策としては、「こころの健康推進連絡会議」を開催し、複雑な自殺の原因に対応できるように、ネットワークを構

うに、「滞納整理マニュアル」を持つべきではないか。

〔総務部長〕滞納処分執行・検討に当たっては、預金債権の入金状況、滞納者の収入、生活状況、納税意志の有無、関係法令の規定などあらかじめ十分な調査が必要と考えています。

第三子以降の保育料
無料化拡充の対象は

市総合計画第1期実施計画では来年度から「第三子以降の保育料無料化を拡充」する予定だが、認可、認可外等で制限すべきでないと思うがど

うか。

〔健康福祉部長〕完全無料化については、保育料軽減の範囲、規模、実施時期を検討しているところだ。

市長選挙公約の「学童保育の公設化」をどう進めるのか

学校施設などを利用し「公設化」の要望に応えるべきではないのか。

〔市長〕「公設化」を希望する放課後児童クラブ、希望しない放課後児童クラブの意向を尊重し、学校施設を利用しての「公設化」を希望するクラブがあれば、学童施設側と学

「よねざわ昆虫館」の活用方法は

昆虫との触れ合いを通じ、人と自然との関わりや、生命の営みを体験できる「よねざわ昆虫館」の役割と重要性をどのように認識しているか。

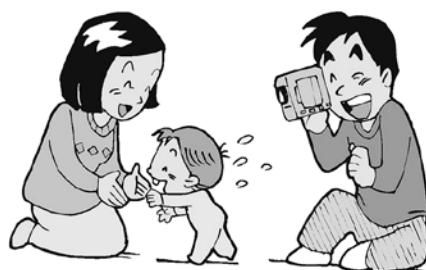
〔教育長〕生きた教材を提供する良い施設だと感じしており、貴重な収蔵物を備えた施設として、適正な管理運営が必要と認識しています。

昆虫館の将来像は。
〔教育長〕ここ5年間の平均入館者数は2万2488人で、非常に多くの方々に利用



▲昆虫館で開催された特別展の様子

※ゲートキーパー：悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと。命の「門番」という意味。



校側との協議及び相談に対応していきます。また、現場の問題との調整にも取り組んでいきたいと考えています。

いただいております。

今後も常設展や特別展、観覧会、ワークショップなどを通して、地域の方々と共に普及活動を行っていきます。



一新会
すずき しげのり

鈴木 藤英 議員

米沢市農業振興計画について

米沢牛の出荷頭数拡大に向けた具体的な取組みは。

〔産業部長〕 畜舎等の施設整備や機械、家畜の導入に対し国や県、市の補助事業を活用して支援を行っています。

畜産事業者が補助事業を活用し、肥育牛の畜舎2棟を建設しており、約130頭の増

頭が見込まれています。

来年度以降も複数の畜舎増築の要望をいただいています。

水田宮農と集落宮農組織の現状と将来像は。

〔産業部長〕 平成30年産米から主食用米の生産数量目標の配分が廃止される予定ですが、その後も需給調整は必要であり、大豆、そば等の重点振興作物としての扱いは変わ



▲農業の将来像は

園芸作物の生産拡大と新たな農産品の導入は。

〔産業部長〕 園芸作物については、少量多品目の作付となっており、今後は転作田を有効利用した栽培を推進していきたいと考えています。

中山間地域では、リンドウの実証栽培を行っており、また、平場では枝豆、キュウリ、白菜、ネギ等を重点6品目として振興していきます。

森林資源の活用について

現在建設中のバイオマス発電所の燃料として河川支障木等を積極的に活用できないか。

〔市民環境部長〕 3010運動の推進は、市民意識の啓発の観点も含めて、飲食店等の事業所からの食品残さ排出量の抑制に効果的な運動であり、事業系ごみを含む生ごみ全体の削減効果が期待できるため、有効な手立ての一つだと思います。

食品の有効活用としてフードバンク活動がある。本市としてどのような支援を考えているか。

〔産業部長〕 フードバンクは



▲食品ロスに対する認識は

食品ロスの抑制と福祉的な面で有効な取組みであることから、本市福祉部門や社会福祉協議会と共に、フードバンク活動団体との情報交換を行い、課題の共有から始めていきます。

〔建設部長〕 河川内支障木について伐採希望者を募集し、有効活用できる制度がありますので、河川管理者である国や県との調整を含め、関係者に対し情報の提供などを行っていきと考えています。

学校林・森林体験活動の取組みは。

〔教育長〕 各学校では地域性や環境等を生かした教育課程を工夫しています。

持続可能な資源循環型社会の形成について



一新会
さいとう ちえこ

齋藤千恵子 議員

廃食用油の新エネルギーとしての活用について、東日本大震災後、化石燃料だけに頼らない再生可能エネルギーをベースにした社会への転換等、エネルギー政策の観点からこの活用をどう考えるか。

〔企画調整部長〕 市町村レベ

ルで実用化に向けた検討を行うのは難しい状況にあります。

環境分野で初のノーベル平和賞を受賞した故ワンガリ・マタイ女史は、「もったいない」に込められた物・資源に対する敬意に感銘を受け、世界共通の合言葉「MOTTAINAI」として広めることを提唱した。

しかし日本では、年間

1700万トンの食品廃棄物が出されている。

本市における食品ロスに対する認識、削減に向けた取組みについてはどうか。

〔市民環境部長〕 昨年策定の「米沢市ごみ処理基本計画」では、平成37年までに一人一日約30グラム、年間で約10キログラム、ゴミ袋にして約2袋分の減量化を目指しており、市民・事業者との連携と協働を図り、ゴミの減量化を図っていきます。

〔残さず食べよう3010運動（宴会時の乾杯後30分間と終了前10分間は自分の席に

※フードバンク：食品企業の製造工程で発生する規格外品などを引き取り、福祉施設等へ無料で提供する活動。



明誠会
あらい けいしろう

小島
こじま

一
はじめ
議員

本市の子育て支援について

子育て支援の窓口を一本化できないか。

〔健康福祉部長〕現在の窓口は、妊娠から出産、健康診断等は健康課が、主に乳幼児に関してはこども課が、小学校入学後は教育委員会が担当しています。一本化については難しい面もありますが、日本

小中学生の道徳教育について

道徳心を育むための教育を日常生活でも実践できるようにする必要があると思うが、今後どう取り組んでいくのか。〔教育長〕規範意識の設問に対し、肯定的に答える児童生



公明クラブ
やまだ ふみこ

山田富佐子
議員

受動喫煙防止対策について

他人が吸う煙草の煙を吸われることを「受動喫煙」と定義している。公共施設における分煙対策の状況はどうか。〔健康福祉部長〕本市の公共施設70カ所中、敷地内全面禁煙が18カ所、施設内全面禁煙が48カ所、禁煙室設置が1カ所、合計67カ所（95・7％）

で分煙対策を行っています。

米沢駅前広場の喫煙所は、予約タクシー待機場所にある。この場所は、駅正面の歩道上であり、高校生や妊婦、高齢者も通行する。また、近くに横断歩道があり、東部小学校の子どもの通学路になっている。喫煙場所の変更をすべきと考えるがどうか。〔市民環境部長〕限られた施

市職員の育成について

徒が多く、こうした道徳に対する高い意識は、長年の取組みの成果だと考えています。半面、授業で学んだことが日常生活に生かされていない面もあると感じています。実践については、教育活動全般で指導を行うとともに、保護者・地域との連携も重要であると考えています。自分の生き方に志を持ち、主体的に実践する温かな心の育成を土台とした、心豊かな「がってしない子ども」を育むため、さらなる推進を図っていきます。

ナセBAの利用状況と、読書通帳の活用状況について

ナセBAは、開館から5ヶ月が経過した。入館者数、貸出し数、読書通帳の発行数と子どもたちの反応はどうか。〔教育長〕開館4ヶ月で入館者数20万2千人、当初目標の2倍となっています。本の貸

城下町マラソン復活による市民の健康意識の向上について

内閣府の地方創生人材育成制度を取り入れてはどうか。〔総務部長〕国の考え方を肌で感じる非常に有意義な取組みだと思しますので、機会を捉えて取り組んでみたいと思います。

大会をまちおこしだけでなく、健康長寿や医療費抑制、合宿の誘致等とパッケージ化することで、大きな波及効果を得られると思うが、本市としての考えはどうか。〔市長〕スポーツは今後の健

出し数は19万6千冊で、前年同時期との比較では1・6倍です。読書通帳は小・中・高生に対し1154冊発行し、子どもたちが目標を持ち楽しみながら読書意欲を高めていく効果が出ています。

7ヶ月児童健康教室時、絵本の読み聞かせを行い、絵本をプレゼントするブックスタート事業が先月より開始されているが、期待する効果と、読書通帳をこの時に渡せないか。〔健康福祉部長〕読み聞かせは、情緒の安定を図り、親子の愛着形成に有効な事業であると考えています。



▲小中高生に発行している読書通帳



▲城下町マラソンのスタートの様子

康長寿の社会づくり、まちづくりには欠かせないものと思っておりますので、総合的に考えていきたいと思っています。

〔教育管理部長〕乳幼児までの拡大は大変いいことと考え進めたいと考えています。



一新会
いっしんかい

佐藤 忠次 議員
さとう ちゅうじ

電気料金の節電計画について

公共施設の照明器具をLED照明に交換できないか。

〔総務部長〕公共施設の新設、更新の際には、維持管理経費の削減及び省エネルギーによる地球温暖化防止のためにも、積極的にLED照明を設置していきたいと考えています。

既存の施設への導入について

では、LED化によって電気料金は減少すると見込まれますが、市庁舎を例にとれば、蛍光管が約2千本ありますので、それをLED化するには数千万円を要すると試算しています。初期投資が多額になることから、計画的な対応が必要と認識しています。

電気の購入先を新電力に切り替えることができないか。



明誠会
めいせいかい

島貫 宏幸 議員
しまぬき ひろゆき

本市の農畜産業をめぐる情勢について

米の直接払い交付金廃止後の対応策は。

〔産業部長〕現在、県主体で検討が行われており、転作作物に対する国の交付金は継続される見通しであることから、これまで同様、大豆や飼料作物、飼料用米等の作付け拡大

を推進していく考えです。

また、担い手の高齢化問題等については法人化、集団化を図る必要があると思います。

畜産振興施策の現状と課題は。

〔市長〕米沢牛銘柄推進協議会で申請している米沢牛のGIマーク、地理的表示保護制度登録が、1月30日までの意見書提出期間を経て登録の見

〔総務部長〕経費削減の観点から検討すべき課題と認識しています。

ただ、災害時において、避難所となる公共施設の電力復旧・供給は最優先に確保することが求められることから、東北電力と災害時の協力に関する協定書を締結しています。

新電力の導入については、協力関係も考慮し、総合的な判断が必要になると考えています。

太陽光発電設備の設置現況について

太陽光発電における売電収入はいくらか。

〔教育長〕太陽光発電設備は、愛宕小、南原小、塩井小、上郷小、松川小、第一中、第四



▲太陽光発電の設置状況は

中、第六中、第七中の9校に設置されています。

太陽光発電による売電は行っていないので、売電による収入はない状況です。

八幡原公園内パークゴルフ場の造成について

新たに2コース追加できないか。

〔建設部長〕パークゴルフは、市民の健康増進やコミュニケーションの場としても大変効果的なスポーツであると認識しています。今後ともパークゴルフ協会の皆様と連携し、検討していきます。

発達障がい児の療育支援に関する取組みと課題について

発達障がい児の推移と課題をどのように認識しているか。

団地化については、生産拡大に向けて取り組みなければならぬと思っています。

〔健康福祉部長〕相談支援事業所の「あずさ」と「ステップ」への相談は近年増加傾向にあります。

県立こども医療療育センターの初診待ちが長期化し、他県での受診に至る方もおられます。

専門医療機関の設置に関する取組みは進んでいるのか。

第54回全国中学校スキー大会の本市開催競技について

大会開催の周知と応援をすべきと考えるがどうか。

〔教育長〕2月4日、5日にスペシヤルジャンプとノルディックコンバインド競技が開催されます。小中学校の各家庭に案内プリントを配布する等、より多くの児童生徒、市民の皆様を観戦してもらいたいと考えています。



一新会
いっしんかい

堤 つつみ

郁雄 いくお
議員

芳泉町の歴史的建造物の保存と利用について

芳泉町の力やぶきの建物を保存するための対策は。

〔建設部長〕 具体的な取組みとしては、景観重要建造物等

保存対策事業の歴史的建造物の保存事業があります。1件当たり50万円、2分の1を上限として補助金を交付しま

す。芳泉町では利用実績がありませんが、活用を促していきたいと考えます。

電線地中化等を進め、建物や景観を利用し観光客の誘致を考えてはどうか。

〔建設部長〕 観光資源への利活用としては、映画誘致など

利用したいところですが、電線地中化は大変費用がかかり、すぐには難しい現状をこ



▲建物や景観を生かせないか

地域通貨の利用について

日本はいまだにデフレから

理解いただければと思います。



日本共産党市議員
にほんきやうとうしぎだん

高橋 ひでお
議員

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)の事業成果について

当事業は18事業、計画額1億2500万円、実績額9765万円、不用額2735万円である。どのような総括をしているか。

〔企画調整部長〕 この交付金は対象事業に100%補助さ

れるもので、計18事業について、地方創生の趣旨に沿って実施いたしました。

本市の特性を生かした事業が実施でき、非常に有益だったと感じております。

財政再建の議論の最中に、2700万円余の不用額はいかなものか。どの段階で余りそうだと気づいていたのか。

〔企画調整部長〕 年明け頃に

おおその見込みがついたものもありましたが、その時点から他事業を増額して実施することが難しく、もう少し早めに動いて調整できればよかったと反省しております。

米沢の小中高生は、歴史や観光、食べ物や自然の素晴らしさについて、じっくりと接するチャンスが少ないのではないかと思います。学校現場での取組みも必要ではないか。

〔教育長〕 以前は全中学校で吾妻登山を実施していましたが、教育課程の再編成等で忙しく、取りやめるようになりました。学校現場において、

脱却できず、本市の経済も上向いていない。財政出動が必要だと思うが、本市の財政状況から公共事業を増やすこともできない。せめて、個人の購買力を上げることができれば、GDPの増加に寄与し、景気回復も成し遂げられるのではないか。その道具として地域通貨の発行を検討してみ

かし、ブームが過ぎると徐々に使われなくなるのが各地の状況ですので、慎重に検討すべきと考えております。

一番のメリットは市が発行でき、どのくらいお金を市内に回したいか、経済をどのくらい活性化させたいかを決めることができることだと思

てはどうか。

〔市長〕 地域通貨は特定の目的や地域コミュニティ内などで法定通貨と同様の価値あるものとして発行・流通される貨幣で、一時は3千以上の地域通貨が発行されました。し

ただでなく、利用者が拡大していくよう、もうひと工夫しながら、組み立てていくべきだと考えています。

本市の自然環境や地域資源を生かしていくことも、大事な視点だと思っております。

米沢小中学生新聞に、三沢東部小の六年生が修学旅行中、上野駅で小野川温泉のPRを行ったところ、実際に1名の方が訪ねて来られたという記事があった。

た」との感想もありました。この取組みを、いろいろな意味で市内の学校に伝えていきたいと思ひます。

愛郷心が育ち、自らも成長する取組みと思うがどうか。

〔教育長〕 この取組みのよいところは、意欲づけだと思ひます。引率した校長から「子どもたちの姿に感動した。故郷に支えられている立場から、故郷に貢献する側に立つ

た」との感想もありました。この取組みを、いろいろな意味で市内の学校に伝えていきたいと思ひます。



▲三沢東部小児童による上野駅での「ふるさとPR大作戦」



市民平和クラブ
しずか へいわ

おた かつのり
太田 克典 議員

本市の災害対策について

災害時の業務継続に重要な「業務継続計画（BCP）」の策定状況はどうなっているか。

〔総務部長〕 平成28年4月1日現在、山形県を初め県内8市町で策定されています。

本市は、今年度、内閣府と消防庁の共催で開催された「市町村BCP策定研修会」

に参加、修了しました。今後は災害時に優先的に開始、再開すべき業務を非常時優先業務として整理するため、全課対象の調査を行っていきます。

市庁舎耐震化工法等調査事業が、平成28年度事業として第1期実施計画に掲載されている。市庁舎建替えの検討状況はどうなっているか。

〔総務部長〕 調査業務は年内



しんかい
やまむら

あきら
山村 明 議員

市立病院について

市立病院の管理棟・外来棟は、築51年で老朽化が大きな問題となっているが、建替えの必要性と重要性をどのように認識しているのか。

〔病院事業管理者〕 11月の県の耐震診断結果公表において、外来診療棟の一部は危険性が高いとの結果が出されて

おり、市立病院の建替えは、早期実現に向けて取り組まなければならない、喫緊の課題と認識しております。

市立病院と東置賜エリアの佐藤病院・三友堂病院・舟山病院・米沢病院・高畠病院との連携は、どのように図っていく考えなのか。

〔病院事業管理者〕 周辺病院との連携については、将来的



▲本市の災害対策は

に完了します。その後は調査結果を踏まえ、防災拠点施設としての耐震性能や庁舎としての執務機能の確保、工事費

な本市の救急医療の維持・確保を最重要課題として取り組みなければならないと考えております。

現在、三友堂病院と協議しており、その方向性を見定めながら、周辺病院との連携について検討していく考えです。

市立病院の運営体制について

現在病院事業管理者は、医療行為、病院と職員の管理という通常業務に加え、建替え・精神科の問題・高齢化と人口減少・患者の減少・医師不足・平成27年度決算で累積欠損金が93億円となっている病院の

や工期、工事中の制限などの観点から、庁舎の耐震化整備の方針について総合的に検討していく予定としています。

介護予防・日常生活支援総合事業について

平成29年4月から実施される総合事業について、事業者の介護サービス単価や利用者の利用料は変わるのか。

〔健康福祉部長〕 総合事業に係る訪問介護・通所介護については、現行サービスを移行させる前提なので、料金等はこれまで同様の設定です。

地域医療構想でも指摘され

財政運営問題など、多くの大きな問題を抱えている。

病院事業管理者の任務からこれらの問題を切り離し、この危機的な状況に、専属で立ち向かえる運営体制にすべきではないか。

〔市長〕 地域の医療をどのように守っていくのが何よりも重要なことであり、そのために、市立病院の建替え、民間病院との連携も含めて、今後の基本方針を立てる必要があると考えております。

病院事業管理者の任務は、病院現場の問題であるにしても、今後、病院事業管理者の



▲市立病院の運営体制は

ている在宅医療・介護連携に関連しては、平成30年4月までに、8項目の事業すべてを実施する必要があるとされている。介護は高齢福祉課が担当だが、医療の担当はどこか。

〔健康福祉部長〕 地域医療に関することは健康課です。

事業を実施していくには、まちづくりの視点も必要と考えるが、市長の考えはどうか。

〔市長〕 高齢化が進んでいく中で、いかに健康を保持しながら長寿社会を乗り切っていくかということについて、総合的に考えていかなければならないと思っています。

機能がしっかりと発揮されるような体制づくりについて、市と連携しながら考えることが必要であると思います。



一新会
しまのき

島軒 純一 議員

ふるさと納税による産業振興
と財政健全化効果の認識は

ふるさと納税の実績は。

〔企画調整部長〕ふるさと納税は、平成20年から取組みを開始し、平成27年からは、市内業者から返礼品の公募を行い、現在130品目まで充実を図ってきました。

その結果、平成27年度につ

いては、寄附金額約19億6千万円となり、全国で11位となりました。

想定以上の寄附をいただき、財政の健全化への貢献と産業の振興に与える効果は非常に大きく、今後も引き続き推進していきたいと考えています。

米沢牛の供給不足への対応については、ふるさと納税



▲畜産農家への助成は

の「市長におまかせ」1億1500万（平成27年）の中から畜産農家育成に助成し、喫緊の頭数不足に対応すべきと思うがどうか。

道の駅の運営について

〔市長〕3市5町全体の米沢牛ですが、米沢という名前がついている以上は、米沢市としてどのように対応していくかは本場に喫緊の課題です。

育成団地等いろいろ対策はありますが、それらは時間がかかります。そのため、今頑張っている若手の生産者、また繁殖農家、肥育農家の方々が、どのようにして増頭していただけるか、人材の確保も含めて課題として取り組んでいきます。

道の駅の使用料について、

ところです。

新たな施設整備については市のまちづくりを総合的に勘案し、優先すべき施設もあり、さらには公共施設等総合管理計画との整合性も図る必要があると考えております。そのため、屋内遊戯施設につきま

すは、第1期実施計画に基づきこれまで平成29年度完成を目指し、既存の施設の活用を基本として進めてまいりましたが、いったん白紙に戻したいと考えております。

改めて長期的な計画での規模の大きい施設建設の可能性や施設の複合化、さらには民



明誠会
きむら

木村 芳浩 議員

屋内遊戯施設整備事業
について

平成28・29年度の2ケ年で施設を整備する予定になっているが、設置に向けた整備計画は、現段階でどこまで進められているか。

〔健康福祉部長〕第1期実施計画に基づき、中心市街地の既存施設の一部を借用して、

遊び場と子育ての相談も出来る子育て支援機能も備えた無料利用できる施設を考えて

おりました。しかしながら、その後、予定していた施設において条件が整わなかったことから整備を見送り、他の既存施設について活用整備を図ることが可能かどうか検討してきたところです。

子育て真っ最中の保護者の



間との連携も視野に入れて、屋内遊戯施設整備事業計画の再検討をしてまいりたいと考えております。

市民感覚からいえば使用料をいただくべきと思うがどうか。

〔産業部長〕使用料の役割分担としては、休憩所等の利益を生まない公益的な部分については、指定管理料として市で支払い、物販に関わる施設についての光熱費等は、管理者からお支払いいただくと思っています。

また、施設の使用料については、議会からの要望もいただきましたので、設定を前提に検討しており、代表者とも話をしています。

予算特別委員会

12月15日に開催された予算特別委員会の審査から、質疑の主なものをお知らせします。

〔委員〕放課後児童クラブ設置促進事業費補助金が増額になったが、対象はこのクラブか。また、事業の進捗状況や運営形態等はどうなっているのか。

〔子ども課長〕対象クラブは東部地区の正和子供の家で、12月下旬から建物の改修工事に入る予定です。運営形態は、いままでの1つの支援の単位から定員を増やし、2つの支援の単位とするものです。

〔委員〕米沢の味ABCとして振興を図っていくべき米沢鯉の養殖が非常に厳しい状況にあるが、市の現状認識はどうか。餌が高騰していることへの対応等について、市として柔軟な考えをもって米沢鯉を守ってほしいがどうか。

〔農林課長〕現状として、池の確保や手間がかかるなど、稚魚から一貫して生産されている業者が少なくなっています。餌も高騰しており、厳しい状況にあると認識しています。

今後、鯉の食文化を守るためにも、有効な支援を検討していきたいと考えています。また、優秀な食材である米沢鯉を大切に伝承し、若い人にも食べてもらえるよう手軽な料理法の提案等も検討していきたいと考えています。



▲米沢鯉の水揚げ風景

〔委員〕おまつり広場の整備が先送りになったとの報告があった。駐車場の有料化について、収支シミュレーションにより財政効果が薄いとのことから、このたびの結論となったようであるが、駐車場ゲートのリース期間を長くするこ

となどにより、早期の黒字化が見込まれることから、もう一度シミュレーションをやってほしいと考えるがどうか。

〔観光課長〕おまつり広場については、今の駐車場の状況では、経年劣化のため舗装を行う必要があることから、同時にゲートの設置、有料化の可否を検討するものです。有料化した場合、観光客の滞在時間をできるだけ長くしたいとすることへの影響もあるため、再度検討しながら、実施計画に合わせ、調査していきたいと考えています。

〔委員〕地方創生推進交付金について、本市は申請していないが、なぜ申請していないのか。幅広く使えるメニューに対し、該当する事業を作っていく姿勢が必要であり、それが創生である。使える交付金は、何でも取りに行くべきと考えるがどうか。

〔産業部長〕産業部に関しては、昨年度末に地方創生加速化交付金事業に決定したブランド戦略事業に加えて、今年度創設された震災復興対策交付金事業など、さまざまな交付金事業に取り組んでますが、この交付金に該当させる事業がないことから、申請し

なかったものです。

〔委員〕橋りょうについて、長寿命化の対象件数と更新率の現況はどのようになっているか。大規模な災害に対して、あらかじめ整備されていた場合と、壊れてから復旧する場合では、その費用に雲泥の差がでくると考えるが、その認識はどうか。

〔土木課長〕市で管理している橋りょう数は305橋で、そのうち、修繕が完了したものの、修繕中及び今回の補正により修繕するものは合計8橋となります。橋りょうは重要な構造物であり、災害時に「緊急輸送道路」となる道路に架かっている橋や、新幹線が通過する跨線橋などを優先して修繕を行っていきます。

〔委員〕橋りょうの検査は、目視できないところも含めて、どのように行っているのか。河床低下の根本的対策と橋脚の安全対策についてきちんとやっていただきたいがどうか。

〔建設部長〕橋りょうの点検方法については、道路法の改正により5年に一度、近接目視による点検を行うこととされており、定められた点検方法の講習を受けた方々に委託

して実施しています。河床低下の問題は状況に応じて、河川管理者と協議し、対策を進めていきます。

〔委員〕指定管理業務委託料のうち、人件費は市の嘱託職員の報酬や臨時職員の賃金単価をベースにしているとのことだが、ベースアップはあるのか。

〔財政課長〕指定管理業務における人件費の積算は、施設の事情によって異なりますが、多くは、市の嘱託・臨時職員の単価を基本としており、その改定に応じて委託料を積算しています。

〔委員〕国保税の収納率が92%ほど、未納者は2300人くらいとのことであるが、収納率及び未納額を今後どのように改善していくのか。具体的な目標数値、改善策はどうか。

〔納税課長〕一般市税の収納率は98%を超えており、それに近づくように努力しています。収納率の向上にあたっては、財産調査をしっかりと行って滞納処分を実施するとともに、納付能力のない人は執行停止の処分をしています。

12月定例会で審議された議案等

議案番号	件 名	結果
承 第 3 号	専決処分事件の承認を求めることについて	承認
議 第 75 号	市民バス（廃止代替路線（万世線））の指定管理者の指定について	可決
議 第 76 号	米沢市児童会館の指定管理者の指定について	可決
議 第 77 号	米沢市中部コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 78 号	米沢市東部コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 79 号	米沢市西部コミュニティセンター及び米沢市克雪プラザの指定管理者の指定について	可決
議 第 80 号	米沢市南部コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 81 号	米沢市北部コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 82 号	米沢市松川コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 83 号	米沢市愛宕コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 84 号	米沢市万世コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 85 号	米沢市広幡コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 86 号	米沢市塩井コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 87 号	米沢市六郷コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 88 号	米沢市窪田コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 89 号	米沢市三沢コミュニティセンター及びよねざわ昆虫館の指定管理者の指定について	可決
議 第 90 号	米沢市田沢コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 91 号	米沢市山上コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 92 号	米沢市上郷コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 93 号	米沢市南原コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議 第 94 号	米沢市営八幡原体育館等の指定管理者の指定について	可決
議 第 95 号	置賜広域行政事務組合規約の一部変更について	可決
議 第 96 号	米沢市職員恩給条例等の廃止について	可決
議 第 97 号	米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例等の一部改正について	可決
議 第 98 号	米沢市市税条例の一部改正について	可決
議 第 99 号	米沢市経済の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について	可決
議 第 100 号	米沢市斎場の指定管理者の指定について	可決
議 第 101 号	米沢市立ひまわり学園の指定管理者の指定について	可決

議案番号	件 名	結果
議 第 102 号	米沢市立興望館の指定管理者の指定について	可決
議 第 103 号	米沢市老人福祉センター「寿山荘」の指定管理者の指定について	可決
議 第 104 号	米沢市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
議 第 105 号	米沢市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について	可決
議 第 106 号	米沢市上杉記念館の指定管理者の指定について	可決
議 第 107 号	米沢市地域資源活用センターの指定管理者の指定について	可決
議 第 108 号	米沢市林業センターの指定管理者の指定について	可決
議 第 109 号	笹野民芸館の指定管理者の指定について	可決
議 第 110 号	米沢市森林体験交流センターの指定管理者の指定について	可決
議 第 111 号	米沢市公共下水道事業米沢浄水管理センター改築工事委託に関する基本協定の一部変更について	可決
議 第 112 号	米沢市農業委員会委員の選挙区及び定数に関する条例の廃止について	可決
議 第 113 号	米沢市農業委員会農地部会等の定数に関する条例の廃止について	可決
議 第 114 号	米沢市下水道条例の一部改正について	否決
議 第 115 号	米沢市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	否決
議 第 116 号	米沢市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の設定について	可決
議 第 117 号	平成 28 年度米沢市一般会計補正予算（第 6 号）	可決
議 第 118 号	平成 28 年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第 2 号）	可決
議 第 119 号	平成 28 年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第 2 号）	可決
議 第 120 号	平成 28 年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第 1 号）	可決
議 第 121 号	米沢市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決
議 第 122 号	米沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決
議 第 123 号	平成 28 年度米沢市一般会計補正予算（第 7 号）	可決
議 第 124 号	平成 28 年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第 3 号）	可決
議 第 125 号	平成 28 年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第 1 号）	可決
議 第 126 号	平成 28 年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第 3 号）	可決
議 第 127 号	平成 28 年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第 2 号）	可決
議 第 128 号	米沢市特別職の職員の給与に関する条例及び米沢市病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正について	可決
議 第 129 号	米沢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決

※ 請願及び意見書提出にかかる発議の採決結果は、20 頁に掲載しております。

議案の賛否一覧表

◆ 12 月定例会において賛否が分かれた議案についてのみ掲載しています。

議案番号 請願番号	会派 議員名	採決 結果	明誠会				公明 クラブ		一新会										日本共産党 市議団		市民平和 クラブ					
			木村 芳浩	相田 克平	島 貴宏幸	小 島一	佐藤 弘司	山田 富佐子	相田 光昭	成澤 和音	中村 圭介	鈴木 藤英	皆川 真紀子	堤 郁雄	島 軒純一	鳥海 隆太	佐藤 忠次	山村 明	工藤 正雄	齋藤 千恵子	海老名 悟	高橋 英夫	高橋 壽	小久保 広信	太田 克典	我妻 徳雄
議第 104 号		可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	×	×	×	×
議第 114 号		否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○
議第 115 号		否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○

請願第 9 号	不採択	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	○	○	○	○	○
---------	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○＝賛成 ×＝反対

海老名悟議長は採決に加わりません。

研修報告

議員研修会の開催

平成28年度の議員研修会として、11月30日、置賜保健所の山田敬子所長をお迎えし、『山形県地域医療構想について』今後の超高齢社会で何が起こるか』をテーマにご講演をいただきました。

「山形県地域医療構想」では、将来の医療需要と必要病床数が示され、目指すべき医療提供体制を実現するための施策が盛り込まれています。

市議会においても、この講演を受け、市立病院の建替え等の課題解決に生かし、さらに議論を深めてまいります。



山形県市議会議長会議会報研修会 「読んでもらえる議会報づくり」を学ぶ

11月9日、村山市クアハウス基点にて議会報研修会が開催され、県内各市から議会報担当の議員、職員が集いました。本市からは小島一、相田光照、高橋英夫の3議員が参加しました。講師は山形新聞社編集局整理部長の齋藤敏弘氏で、講演タイトルは「読んでもらえる議会報づくり」でした。

山形新聞の紙面づくりを具体的に紹介していただきながら、「この内容の写真と記事の場合、みなさんならどういう見出しをつけますか？」といった例題もあり、わかりやすく学ぶことができました。

講演の最後は各市の議会報について講師からの講評がありました。

本市の議会日より142号（平成28年8月1日発行）については「表紙が大変ユニークです。ウコギの切りあえを下に置き、朝顔のイラストを上配置したセンスはとても良い」「2ページ目、6月定例会の写真とリードの内容は記録性があり良い」「一般質



▲議会報研修会の様子

問のページ、各議員の氏名にルビ（ふりがな）があるのは親切で良い」「議会報告会の記事化、各常任委員会の方針化が素早くて良い」「議会報告会のページに円グラフがあるのはいが人数の合計が合わない（※）」「最終ページのスポーツ欄、西部小学校と愛宕小学校の3年生の本会議場見学の様子だが、見学者の声があった方が良かったのでは」といったコメントがありました。

（※）議会報告会参加者の合計が177人に対し、円グラフのアンケート回答者の合計が155人となっているとの指摘でしたが、参加されてもアンケートには記入されなかった方がおられるためです。

議会日より編集委員会・議会広報広聴委員会の視察に来市いただきました。



- 8月8日（月）
長野県須坂市
（広報特別委員会 7名）
- 10月11日（火）
神奈川県大和市
（議会運営委員会 12名）
- 10月12日（水）
高知県高知市
（林塾 1名）
- 11月2日（水）
新潟県小千谷市
（議会運営委員会 10名）
- 11月10日（木）
岩手県遠野市
（広聴広報常任委員会 8名）

「お詫びと訂正」

よねざわ市議会日より第143号（平成28年11月1日発行）の16ページ「議案の賛否一覧表」の掲載内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

「議案の賛否一覧表」の訂正箇所

会派 議員名	公明 クラブ	市民平和 クラブ			
議案番号 請願番号	佐藤弘司	山田富佐子	小久保広信	太田克典	我妻徳雄
認 第2号			×	×	×
認 第3号			○	○	○
請願第5号	○	○			

正

会派 議員名	公明 クラブ	市民平和 クラブ			
議案番号 請願番号	佐藤弘司	山田富佐子	小久保広信	太田克典	我妻徳雄
認 第2号			○	○	○
認 第3号			×	×	×
請願第5号	×	×			

○ 賛成
× 反対

市議会を開催



各中学校に出向き、議会の仕組みを朗読劇で披露しました。

選挙権の年齢を18歳以上に引き下げる改正公職選挙法が平成28年6月から施行されました。現在の中学生も数年後には自分たちの将来にかかわる大切な一票を行使することとなります。米沢の将来を担っていく若い世代に一番身近な市の運営について関心を持っていただき、自分の一票が米沢にどう影響を与えるのか、また、議会や議員はどのようなことをしているのかを議員が直接わかりやすく伝えることを目的としました。

昨年10月27日から11月29日までの期間、第2回中学校出前市議会を市内8つの中学校で開催しました。24名の全議員が4つの班に分かれ各中学校に出向き、前回に続き議会の仕組みや議員の役割をスライドで紹介し、今回は議員活動の日常を朗読劇にした「危ない通学路・なんとかすっぺ!」を発表しました。

この朗読劇のシナリオは、歩道がない通学路で中学生が事故に遭いそうになったことをきっかけに、市議会議員が地域の皆さんと力を合わせて行政に働きかけ、歩道の設置が実現していくというフィクションです。劇が終了した後の質問コーナーでは、生徒から活発な質問もあり、それぞれ議員が丁寧にお答えしました。最後は投票用紙に見立てた用紙に感想を記入して、投票箱に入れる体験もしていただいたところです。

前回の反省点なども改善しながら、全議員が一丸となって生徒に伝わるように工夫を凝らし、「市議会の内容を知ることができた」「わかりやすかった」などの感想が寄せられました。どの中学校でも高い関心を持ち、真剣に聞き入ってくれたことに、議会としてもこの取り組みの手応えを感じております。18歳になってから、1票を行使することへの理解を深める大切な機会となりました。今後も内容を更に充実させるなどの検討を重ね、継続して実施していきたいと考えております。



中学生に感想を書いて投票していただきました。



議員に質問する中学生

この度も教育委員会をはじめ、校長先生、教職員、選挙管理委員会や関係各位に多大なご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

第2回 中学校出前

～中学生の感想～

第一中学校

去年も出前市議会がありました。今年は社会の公民の授業もしたおかげで、前回の時よりも理解が深まりました。市議会議員とは実際どのような仕事をしているのかよく分からなかったため、今回はしっかりと理解することができたのでよかったです。僕も後3年い投票権もらえるのでこれ以上政治に興味と関心を持って、生活していきたいと思っています。

第二中学校

今日、出前議会をして頂いて、市議会議員の方が何をされているのか、また、どのようにして要望を市議会に反映させているのかなどを知ることができました。選挙権が引き下ろされ、もう無関係ではないので、選挙について、考えも自分を持てたと思います。中学校の生徒会でも考えを話していきたいなと思います。ありがとうございました。

第三中学校

今日の出前議会で、いろいろな事をおまわりました。議員活動は、17、18長い月をかけてやってる人と初めていりました。給料は思ったより少ないです。しかも保険金、退職金がないなど、17、18、きびしいことがわかりました。

第四中学校

今日は、わざわざ私たちのために四中まで来て、教えて下さり、本当にありがとうございました。今、私たちも社会の授業で選挙についての勉強をしています。分かりやすく説明してもらえてとても理解できました。朗読劇を見て、議員の仕事はとて大変だなと思いました。そして、住民の安全を考えたり、とても素晴らしい仕事だと思いました。

第五中学校

自分の住んでいる町や市がどのようにして改善や新しく作られたり良いものになるのか、どのように改善されているのか、どんな話し合いがされているのかをとてもよく学ぶことができました。よかった、お金の使われ方も分かって、もっと詳しく知りたと思いました。ありがとうございました。

第六中学校

本当に反映されている意見、されていない意見、決まるところもあると思います。市民により多く、直接にコミュニケーションをとって、かまけて下まるところが分かりました。自分達が意見を出さなければいけない、政治なので、投票権をもたない、市政を積極的にしてみようと思いました。

第七中学校

朗読劇を通して、最初は、議員活動って何なのか、思っていました。分かる様になりました。地域の方の意見に耳をかたむけ、向きあい、その意見について話し合えて、けんこうしてくる姿が、格好良くて、すごいなと思います。議員という仕事を、人達に、みんながたい人なのか、思っていたけど、皆さんやがてと明かされたので、楽しく劇を見ることができました。

南原中学校

普段、市の政治に興味を持っていましたが、実際、市議会議員の皆さんから直接教えて頂けることもとても光栄に思います。市民と連携して市政を行っているという間、なうほじと思いました。市政が今から、将来の勉強に役立ちました。ありがとうございました。

素晴らしい感想を多数いただいた中から、一部を掲載させていただきました。真剣に感想を寄せていただき、ありがとうございます。

第6回

「議会報告会・意見交換会」報告



▶塩井地区での議会報告会

「第6回議会報告会・意見交換会」を11月8日から24日までの期間、市内17地区のコミュニティセンターで開催し、全地区合計で215名の市民の皆様にご参加、ご意見をいただきました。

今回の議会報告会・意見交換会では、9月定例会における決算特別委員会の報告と、第5回議会報告会に引き続き、議会で定数と報酬のあり方について検討している議員定数・報酬検討委員会の中間報告を行いました。また、各コミュニティセンター



▶田沢地区での議会報告会

の協力を得て、各地域より出されたテーマについて意見交換を行いました。

「議会報告会・意見交換会」の開催にあたり、皆様からいただきましたご意見等につきましては、所管の常任委員会で議論し、市政、議会運営に生かしてまいります。議員定数・報酬検討委員会については、皆様からのご意見をもとに、3月に答申を提出する予定です。

また、皆様から出されたご意見については、後日各コミュニティセン

ターに配布させていただきますので、お時間がありましたらご覧ください。

議会報告会の開催にあたり、各コミュニティセンターをはじめ、地域のご協力とご理解をいただき、議員一同、心より感謝申し上げます。今後、アンケートのご意見をもとに、第7回の開催日時、テーマなどを検討してまいりますので、ふるってご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

議会報告会は、米沢市議会基本条例に基づき、直近の定例会における議案審査の内容等について報告するとともに、市民の皆様のご意見を政策提言につなげようと、実施しているものです。

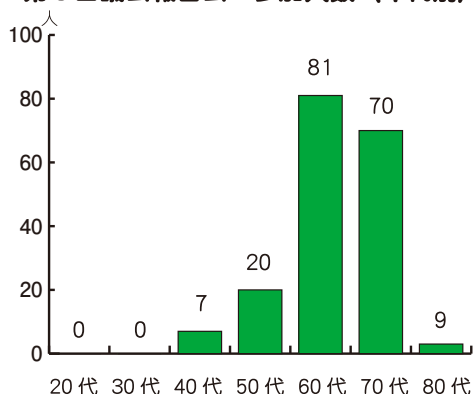


議会報告会・意見交換会

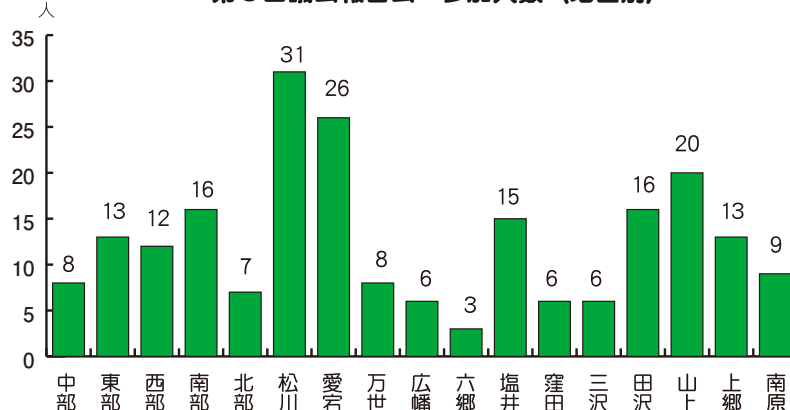
アンケート調査報告

※参加者215人のうち
回答者は187人でした

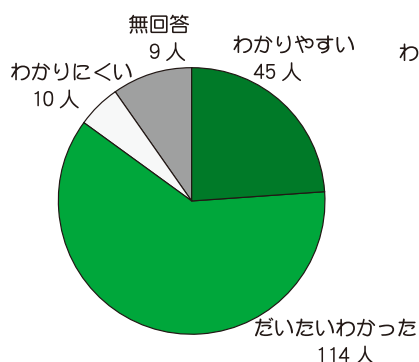
第6回議会報告会 参加人数（年代別）



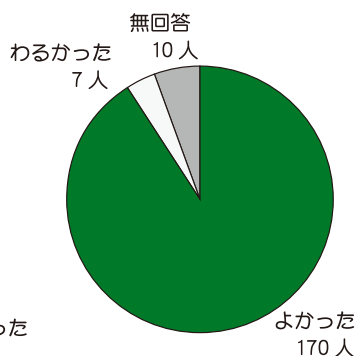
第6回議会報告会 参加人数（地区別）



議会報告会の内容



参加して



第6回議会報告会では、初めて出身地区に議員を派遣しました。参加人数は前回よりも38人増え、一館あたりは12.6人となりました。

参加人数を年代別にみると、今回も50代から70代の参加者が多く、30代以下は0人との結果でした。また男性の参加が圧倒的に多く、若い世代や女性に関心を持っていただくようなテーマ設定が必要であると感じました。

議会に対する意見

- ・意見交換会の機会をもっと設けてほしい。
- ・議員は行政マンとは違うと思うので一般市民に夢を与える事も大事ではないでしょうか。
- ・議員はどのようなテーマをもって日ごろの活動や議会に臨んでいるのかみえない。
- ・市政発展のため、議員提案を活発に行ってほしい。
- ・問題は議員全員で共有してほしい。
- ・議員になる際は何が得意であるかを説明して立候補してほしい。
- ・議会の議決は当局提案通りが多いが、真剣に審議しているのか、詰めているのか。

議会報告会のテーマについて

- ・将来に希望の持てる郷土づくりについて。
（お年寄り、若い人、子供達等それぞれに）
- ・人口減少時代の自治体のあり方は。
- ・農業のこれからの進め方。
- ・米沢市の発展の話も大事だが、例えば地区や地域を限定して、そのエリアの発展の話し合いもしてほしい。
- ・これからの米沢市が向かう方向は若い人が活躍できるまち。
- ・米沢市の重要事業や課題について。



中間報告をもとに 意見交換を行いました。

このたびの議会報告会・意見交換会では、議員の定数と報酬をテーマに中間報告を行ったところ、数多くのご意見を頂戴することができました。我々検討委員会のメンバーとしても、市民みなさまの声を率直に伺えたことは、何ごとにも代えがたいものとなりました。



我々の導き出した中間報告の基本は、議員歳費にかかる予算（1億8千万円）を超えないことです。それを第一に考え、『報酬』・『定数』・『政務活動費』それぞれにおいて、案を提示させていただき意見交換を行いました。

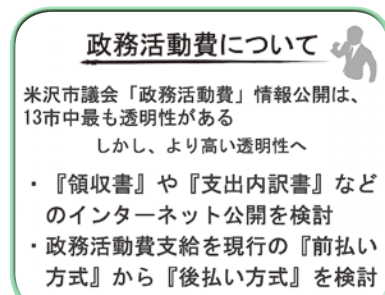
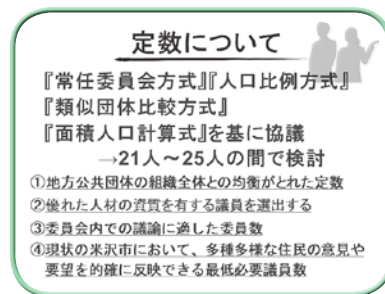
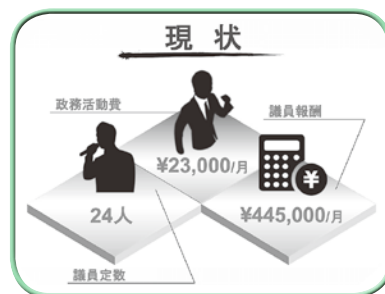
『報酬』については、「幅広い世代が立候補できる報酬額」「本市幹部職員との比較と議員一年間の活動実績を調査した〈議員活動記録表〉から算出し

た額」「政務活動費の実情を考慮した場合の見合い分減額」を参考に、現状の44万5千円から、1万円〜2万5千円前後削減（月額42万円前後）する案です。

『定数』については、第5回議会報告会で報告させていただきました、「常住人口方式」「人口比例方式」「類似団体比較方式」「面積人口計算式」等を基に検討し、21人〜25人の間でシミュレーションを行い

ました。本市にとって「地方公共団体の組織全体との均衡がとれた定数」「優れた人材の資質を有する議員を選出する」「委員会内での議論に適した委員数」「現状において、多種多様な住民の意見や要望を的確に反映できる最低必要議員数」という視点から、『24名』と『22名』のどちらかの案です。

『政務活動費』については、報告済額平均金額が一人あた



報告会の資料の一部

▼いただいた意見の主なもの

- 常任委員会で活発な議論をするには7〜8人、議員間討議はほとんどない状況であり、活発ではない。議員は24人でなく、半数でいいのでは？
- 定数を減らすことは、民主主義を考えると反対である。
- 議員の活動時間の数値化は賛成できないが、市民に示すには必要だと考える。
- 議員報酬が高いか安いかわくときは、一般企業の給与との比較も必要だろう。
- 政務活動費が社会問題になっており、使い方により信頼を失っている。一部の人のために一生懸命な議員まで迷惑受ける。必要な経費であると思うがチェック体制はどうなっているか？
- 議員報酬は、個人的には高くてもいいと思う。そのかわり、しっかり汗をかく議員であってほしい。今回の報告会は、良い会合だったと思う。我々も意見交換ができるこの機会を地域にアピールしなくてはならない。



当委員会では、いただいた全てのご意見を検討材料にさせていただきます。3月に答申としてご報告申し上げます。そして、ご意見で最も多く聞かれた「議員の質」に関しましては、深く受け止めさせていただき、議員一人ひとりが資質向上へ不断の努力をするべく答申に盛り込ませていただきます。改めまして、市民のみなさまに御礼申し上げます。ありがとうございました。

議員定数・報酬検討委員会

委員長 相田光昭

総務文教常任委員会

平成28年10月3～5日



▲廃校となった高校の体育館を改修した氷見市庁舎

富山県氷見市では、職員との発案や住民との対話の中から、廃校となった高校の体育館を改修して市役所の新庁舎とした取組みのほか、市に自治体としては全国初のフューチャーセンターとしての機能を持たせ、「市民のつばやきをかたちに」をキャッチフレーズに職員、市民と一緒に、事業化・政策化を目指している取組みについて視察してきました。



▲公共交通軸の富山市鉄軌道

富山県富山市では、鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を集積させる「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を推進しており、すべての鉄軌道



創造性を発揮しやすくなるためのデザインとなっている。

※フューチャーセンターとは、企業や政府などの組織が、所属組織や立場が異なる関係者を内外から広く集め、対話を通じて課題解決を目指すための施設。



▲機能を集約している小諸市

6路線と運行頻度の高いバス13路線を「公共交通軸」として位置づけ、公共交通の質を高め、さらなる利便性と魅力の向上を図ることで、中心市街地へのアクセス向上と「公共交通軸」沿線での機能集積を推進する取組みについて視察してきました。

長野県小諸市では、市庁舎の建替えに併せて、小諸厚生総合病院を市役所敷地に誘致し、図書館・地域交流センター（コミュニティスペース）を市庁舎と合築、また、集約駐車場を整備し、コンパクトシティ小諸の再構築実現のために都市機能の集約を進めている取組みについて視察してきました。



▲田沢浄水場内で説明を受ける様子

◎平成28年10月26日
産業建設常任委員会では、移転新築した田沢浄水場を視察しました。

当日は、施設の担当の方から「田沢浄水場は、上流部の原水を施設まで引き、これを膜ろ過装置で浄水しています。処理能力は日量440トンです。雨が降ると濁度が上がるため、一時浄水をやめます。また、停電に備えた自家発電装置があり、制御装置のモニターは、上下水道部と館山浄水場でも監視することができます。」との説明を受けました。

この施設により、田沢地区に安全な水道水を安定的に供給できます。

産業建設常任委員会
管内行政視察

議会だよりに広告を掲載しませんか！

議会だよりでも有料広告を募集していますのでぜひご検討ください。

- ▶募集号／5月1日号・8月1日号・11月1日号・平成30年2月1日号
- ▶枠数／全枠で最大2枠
- ▶料金／①全枠 25,000円（4.2cm×17.0cm） ②半枠 14,000円（4.2cm×8.5cm）
- ▶その他／掲載基準や申込み方法等の詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



12月定例会で審議した請願、意見書の結果は次のとおりです。

請 願

意見書

採 択

◆免税軽油制度の継続を求める意見書の提出方請願 (請願第8号)

(米沢観光株式会社
代表取締役 飯澤衛一郎 他3名)

◆免税軽油制度の継続を求める意見書(発議第7号)

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、
財務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通
大臣 あて)

◆地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書 (発議第8号)

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房
長官、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣 あて)

不 採 択

◆「農業者戸別所得補償制度」の復活を求める意見書 提出方請願 (請願第9号)

(置賜農民連 会長 小林茂樹 他1名)

12月定例会最終日に、議員提出の意見書2件を原案
のとおり可決し、直ちに関係機関に送付しました。

市議会3月定例会 日程(予定)のお知らせ

- 2月27日 開会(本会議・きもの議会)
- 3月 1日 代表質問
- 2日 代表質問・一般質問
- 3日 一般質問
- 6日 予算特別委員会(補正予算)
- 7日 総務文教常任委員会
- 8日 民生常任委員会
- 9日 産業建設常任委員会
- 10日 予算特別委員会
- 13日 本会議(補正予算採決)
予算特別委員会
- 14日 予算特別委員会
- 15日 予算特別委員会
- 17日 予算特別委員会
- 21日 市立病院建替特別委員会
- 24日 最終日(本会議)

※請願の提出期限は、2月20日(月)
午後5時の予定です。
日程は変更されることがあります
ので、傍聴の際は議会事務局まで
お問い合わせください。
TEL 22-5111 (内線5623・5624)

☆おはがきをご紹介します☆

『かてもの』を読ませていただきました。
『関東地方からいらしたお客様から「ひょう」って何？
と聞かれ戸惑いました。また、「ごど納豆」の語源の由来
を聞かれ窮しました』いつか取り上げてもらえませんか。

という内容のおはがきをいただきました。

ちょっと調べてみました。

「ひょう」は、正式名称『スベリヒユ』で、道端や畑には
びこる雑草です。水がなくてもしおれない元気な草で、土用
の丑の日に摘んで吊るしておけば夏負けしないと伝えられて
います。

山形では、夏にゆでて辛子醤油等で、正月には「ひょっと
して良いことがあるように」と言う意味合いで、縁起物とし
て干したひょうの煮もの等を食す習慣があります。

「ごど納豆」は、古くから米沢地方で作られている郷土食。
納豆に米麴と塩を加え発酵・熟成させたもの。「ごど」は「五
斗」の意味で、むかし五斗も入る樽で作ったから。あるいは、
大豆一石に麴五斗、塩五斗を使うことからこの名前がついた
など諸説あります。

議会だよりをご愛読いただき
誠にありがとうございます。
お気づきのこと、情報などが
ございましたらお寄せください。



あ と が き

平成29年も一ヶ月が過ぎま
した。穏やかなお正月も、一
晩で真つ白となり、ようやく
冬到来です。

今年は酉年ですが、酉は、
「取り込む」という語呂あわ
せで大きく発展する願いが
込められています。議員そし
て議会の使命は、「米沢のた
めに何が必要か」をしっかりと
判断していくことだと思いま
す。本市特色の、学園都市
米沢や、今年度中に開通す
る東北中央自動車道、史跡
名所を生かした観光などを
人口減少対策や、地域経済
活性化対策につながるよう
判断してまいります。

今号は、昨年秋に開催し
た第6回議会報告会、第2
回中学校出前市議会などの
記事を掲載しました。これ
からも委員一丸となり、わか
りやすい議会だよりをめざ
し精進してまいります。

【編集委員長 山田富佐子】

○議会だより編集委員会○

委員長 山田富佐子
副委員長 小島 一
委員 相田 光昭
成澤 和音
高橋 英夫
太田 克典